

委員会報告

2010～2011年度

No.1

第 1 回

委員会名

青少年育成・クエスト

委員長名

L 平岩 宏司

開催 日時	2010年 7月 9日 金曜日 16 時 ～ 17 時 30 分					
開催 場所	キャビネット事務局会議室					
出席 者	×	河合地区ガバナー	×	大石第一副地区ガバナー	×	阿久津第二副地区ガバナー
	○	L 平岩宏司 委員長	○	L 高島紀一 副委員長	○	L 西村茂行 副委員長
	○	L 和田俊一 副委員長	○	L 小川晶子 副委員	○	L 西山俊治 委員
	○	L 石井邦博 委員	○	L 島田芳子 委員	○	L 西尾清光 委員
	○	L 大久保昇 委員	○	L 篠宮光央 委員	○	L 原田純子 委員
	×	L 山岡文夫 委員				
	出席オブザーバー					
○	L 奈須野慎二 副幹事	×	L 久保田明雄 副幹事			
次 第	司会・進行					L 小川晶子
	1	委員長挨拶				
	2	自己紹介 各自				
	3	議題				
	4	審 議 別紙議題による				
	5	次回開催確認				
議 題	審議経過事項の概要					
	1	ライオンズクエスト活動の実態把握と周知への方策				
	2	地区の各クラブが継続的におこなっている青少年健全育成事業の連携支援				
	3	地区内の視覚障害者の児童、生徒を対象にした、作文コンクールの開催企画				
次回開催日時 場所	2010年 8月 9日 月曜日 16 時 ～ 18 時					

作 成 者

L 小川 晶子

議 題	審議経過事項の概要
1	ライオンズクエスト活動の実態把握と周知への実地方法について 委員長平岩Lより、委員長を引き受けるに当たり慎重にクエスト事業を調べ確信を持って委員会運営に臨まれるとのこと。 過去クエストに関わったメンバーが少なく、経験があるL和田副委員長がご担当に選任されました。別紙提出案件の説明 以下別紙についてのQ&A Q L西村 ライフスキル教育とはなにか？ A L平岩委員長 L和田副委員長より説明を指示 A L和田副委員長 2008年度ライオンズクエストプログラムを参考資料として配布 「思春期のライフスキル教育」、このプログラムに伴ってまず先生を教育する、それを実際に教室で授業として生徒に教えるのであるが通常のもの教える授業と違って生徒たちが自発的に本人の自覚を促すものである。 Q L西村 中学生以外、小学生・高校生はどうか？ A L平岩委員長 中学生を対象とするものである。思春期子供から大人へ移行するとき Q L西村 別紙資料・・・もし教師の時間的制限の考慮がなされなければ是非中学教師を対象に・・・とは？ A L平岩委員長 先生に時間的余裕があれば多く参加して欲しいという意味 まず先に先生にこれを学んでいただく。 すでに複合では8月23日24日にクエストセミナーが決まっている 主催は330-Aとなっているが日本財団ビルでセミナーが開かれる。 ゆとり教育の反省とう形で先生方が非常に時間的余裕がなくなっている が余裕があれば是非ともきていただきたいとの提案 A L和田副委員長 先生の教育プログラムまる2日間拘束される A L平岩委員長 夏休みか冬休みに公募型をおこなう Q L西村 予算と参加方法は決まっているのか？ A 平岩委員長 今からでは時間的に間に合わない。ですから23日24日は難しい LCIFの4大交付金の中から飯田Gのときクエスト資金の交付を330-A 330-Cの複合で受けた。執行期限が12月30日までであったが 一度のセミナーでは使い切れないので6ヶ月間の延長が認められた。 残高¥5,119,468- JIYD(特定非営利活動法人 青少年育成支援フォーラム)に参加するには先生1人に¥12,000-かかる。費用は先生を排出したクラブで負担してもらう。キャビネットからは支援金は出ない。数年前からキャビネットからクエスト委員会の立ち上げ各クラブに要請しているので出来ていると思うからクエスト委員会が要請して費用を出してもらうことになる。

議 題	審議経過事項の概要	
		クエストは教育委員会を巻き込まなくては出来ない。
		各クラブのクエスト委員会にどう働きかけていくかが課題である
	A L 和田	江戸川は行政を巻き込んでゾーン5クラブで合同クエスト委員会を立ち上げ
		区内108校から1名ずつ先生募集してもらい資金も行政の出してもらって
		実施した。各クラブ10万円ずつ集めた50万円はその他希望者に補助した。
		ゆとり教育が無くなり先生方が躊躇している。さらにアプローチしなければ。
		各校一人の先生ではなかなか出来ない。同じ学校で何人か先生が
		スキルをもっていて集まらないと実際はやりにくい。
	Q L西村	これは公立向けですか？
	A L 和田	私立でもかまわないが行政を巻き込んだ方がやりやすい
	A L 平岩	校内方としてJIYDが直接授業をしたがことががるが今期は無理
		各クラブにどれほどやってもらえるか
	Q L原田	過去にキャビネットで活発に活動した時期はあるのか？
	A L平岩	江戸川は成果を上げている。C地区は非常に盛んにやっている。
		今期は校内方は無理なので学校にクエストプログラムのすばらしさを伝え是非やって
		もらいたいと希望が出るようにしたい。
	2	地区クラブが継続的におこなっている青少年健全育成事業の連携
		担当副幹事
		どこのクラブが継続的に青少年育成事業をおこなっているかの把握すること。
		アンケートを各クラブに提出してもらう。
		別紙資料の連携支援とは具体的に何をさすのか
		河合ガバナーの意思の確認・訪問の可能性の確認
	3	地区内の視覚障害者の児童、生徒を対象とした、作文コンクールの開催企画
		視覚障害があるとみなされる11歳12歳13歳(2010年11月15日現在)の作文を募集
		テーマ「平和が生み出す力」英文500ワード2011年2月15日期限で募集する
		各施設・盲学校に働きかける。点字からの英文への翻訳も含める。
		詳しくはライオンズ国際作文コンテストの規定を参照
		担当副幹事

[illegible]